

「どうする憲景(のりかげ)」

「憲景の生き残り作戦」

渋川市の白井城を拠点に、大室荘(前橋市)も領地にして戦国時代に活躍した武将:長尾憲景(のりかげ)は、上杉謙信と共に武田信玄と戦い、信玄亡き後は勝頼、織田信長、小田原の北条と手を組み戦国時代を力強く生き抜きました。憲景の生き様から見える上野の戦国時代の主役である国衆達の講演会を行います。

今回は、上野の中世史について詳しく研究され、数々の著書を著している久保田順一先生をお呼びし、長尾憲景を中心に国衆たちの魅力を語っていただける講演会となります。ぜひご参加ください。

〈日時〉 令和5年12月17日(日)
午前10時30分~12時

〈場所〉 前橋市城南支所(公民館) 1階ホール
(前橋市二之宮町1320-1)

※国道50号沿い、駐車場あり

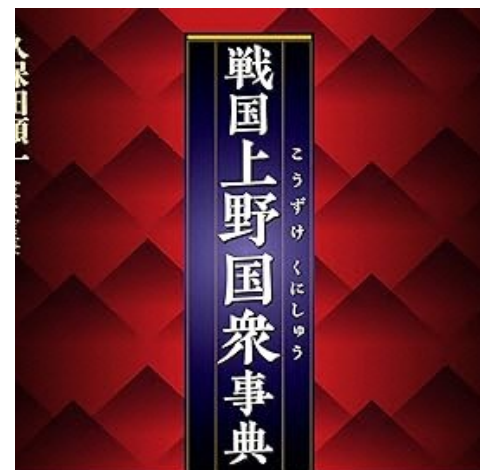
〈講師〉 久保田 順一氏(中世史研究家)

〈定員〉 100人(先着申込順)、参加費無料

〈申込み〉 城南支所(公民館) 027-268-2111
または右のQRコードから前橋市ホームページにある専用申込窓口で



前橋市ホームページ
(申込窓口あり)



久保田先生の著書「戦国上野国衆事典」



長尾憲景の城:大室城址



白井城址(渋川市ホームページ)